



# KEYWORD

ロクマル  
キーワード

2月定例会の中から気になる言葉を取り上げ、解説します。

## デジタル地域通貨の導入



### 地域経済を活性化させる重要なツール

デジタル地域通貨は、スマートフォンアプリで提供される、特定の地域内だけで利用できる決済手段です。利用者は現金を使わずにスムーズな支払いができ、ポイント付与や特典が設定される場合もあります。店舗側は、利用者が加盟店を優先的に利用することで売上増加や、低い決済手数料の設定による負担軽減が可能です。利用データの活用や他サービスとの連携も可能であり、地域経済の活性化や行政サービスの向上を目指す取組として注目を集めています。

### さいたま市でも始まるデジタル地域通貨・市民アプリ

本市でも、地元の経済団体や企業等、市が出資して設立する地域商社により、6月に提供予定の「市民アプリ」の機能の一つとして、デジタル地域通貨の運用が始まります。令和6年度中は、チャージ額に応じて3%分のポイントが付与されます。市民アプリは、デジタル地域通貨をはじめ、図書館、健康づくりなどの様々な行政サービス・民間サービスとも連携し、くらしを豊かにするツールとして期待されています。最新の情報はホームページをご確認ください。

## 編集後記

議会広報編集委員会

今号のトピックスでは、2月定例会で審議された「新年度予算」と「政策条例」ができるまでの流れに着目し、議会がどのようにかわり、活動しているのかをご紹介します。これからも、さいたま市議会の活動を「ロクマル」をはじめ、インターネット中継やテレビ広報番組、ホームページなどを通じて幅広く皆様にお伝えしていきます。

市民の皆様にとってさいたま市が、将来にわたって暮らしやすいまちとなるよう、今後も議員一同励んでまいります。

[委員長] 議長 江原大輔 [副委員長] 副議長 神坂達成

[委員] 永井里菜 堀川友良 出雲圭子  
尾上貴明 池田めぐみ 井原 隆  
吉田一志 金井康博 萩原章弘

## さいたま ALPHABET



表紙では、さいたま市10区の様々な魅力を紹介しています。それぞれの名産品や名所などを組み合わせ、各区の名前を表現しています。今号は、菜の花、盆栽、漫画会館などを取り上げました。

次の定例会は  
6月5日(水)~

会期日程は、ホームページをご覧ください。くわしくは議事課までお問い合わせください(Tel.829-1753)。

さいたま市議会  
X(旧Twitter)



### 本会議・委員会の傍聴



開催日当日、議会棟3階で受付しています。

※手話通訳・要約筆記をご希望の方は、7日前までに議事課にご連絡ください(Fax.829-1984)。

### インターネット中継



会議を生中継・録画配信しています。パソコンやスマートフォンなどからご覧ください。

※現在、区役所ロビーでの放映は行っていません。



### テレビ番組「ようこそさいたま市議会へ」



毎定例会後、テレビ埼玉で放送しています。放送日時は秘書総務課までお問い合わせください(Tel.829-1748)。市議会ホームページやYouTubeでいつでも視聴できます。



市議会のくわしい情報は、さいたま市議会ホームページをご覧ください。

さいたま市議会

検索

この議会広報紙は645,000部作成し、1部当たりの作成経費は12円です(企画編集の経費を含みます)。

